

## 指標の目標達成を図るために実施する個別施策の実施状況

年度	令和6年度	分野	脳卒中分野				R6年度	R7年度	R6年度	課題	今後の
番号	個別施策	主な事業(取組)					決算額(千円)	予算額(千円)	R6年度 実績・成果		展開方向
		名称	実施内容	実施期間	実施主体	所管課					
1	市町村等の保健指導担当者の技術向上	保健指導担当者向け研修会	市町村等保険者の保健指導担当者の保健指導に係る技術向上を目指し研修会を開催する	毎年度	県	国民健康保険課	—	—	市町村等医療保険者の担当者向け研修会を5回実施した。	保健師の保健指導に係る力量形成と科学的根拠に沿った保健指導の実施。	
2	県民に対する生活習慣病の予防及び正しい知識の普及・啓発	生活習慣病予防対策事業	県民向けに予防啓発のためのイベントを実施した(イベント開催は事業の一項目)	毎年度	県	健康長寿課	32,277	31,654	うりずんフェスタを主催した他、各種イベントへ出展した。(計4回)	健康関連イベントへの来場者は、健康に関心の高い層が多くを占めていると推測され、無関心層への働きかけが課題	
3	特定健診未受診者への受診勧奨の実施	特定健康診査	40～74歳の被保険者・被扶養者を対象に実施する健診	毎年度	保険者(市町村国保)	国民健康保険課	428,210(国保のみ)	444,960(国保のみ)	県内41市町村において特定健診・特定保健指導を実施した。	被扶養者や、国保の働き盛り世代の受診率の改善。	
	特定健診・特定保健指導の実施	特定保健指導	特定保健指導対象者に対する保健指導							指導に基づいた生活習慣改善による検診結果の改善。	
4	県民に対する脳卒中の症状、発症時の対処法の普及、啓発	啓蒙活動の実施	医療機関や消防で、県民向けの公開講座等を実施することにより、脳卒中発症時の対処法の普及	毎年度	医療機関 消防機関	—	—	—	3医療機関、3消防機関において実施	—	
5	救急搬送時の病院前脳卒中スケールの実施	消防機関による脳卒中スケールの実施	病型診断を意識した脳卒中スケールの標準実施や統一化など、消防機関と医療機関の情報共有に取り組む	毎年度	消防機関	—	—	—	13箇所の消防機関において脳卒中スケールを導入している。	スケールや運用の統一を進める必要がある。	

## 指標の目標達成を図るために実施する個別施策の実施状況

年度	令和6年度	分野	脳卒中分野				R6年度	R7年度	R6年度	課題	今後の
番号	個別施策	主な事業(取組)					決算額(千円)	予算額(千円)	実績・成果		展開方向
		名称	実施内容	実施期間	実施主体	所管課					
6	急性期入院時から急性期リハビリテーションの提供	急性期リハビリテーションの提供	急性期リハビリテーションの提供	毎年度	医療機関	—	—	急性期病院におけるリハビリテーションの提供:3.58/日・人	医療機関においてリハの提供単位に差がある。		
7	回復期リハビリテーション病棟での専門的、集中的なリハビリテーションの提供	病床機能分化・連携基盤強化事業	回復期機能への転換を図る際の施設整備に対する補助	必要に応じ	県	医療政策課	(実績なし)	(要望なし)	直近2年において、機能転換による補助金活用の実績はない	宮古医療圏においては回復期リハビリ病棟が整備されていない。	
8	切れ目なく必要な治療、リハビリテーション及び介護サービスが提供される連携体制の構築	医療連携推進事	おきなわ脳卒中地域連携パスの活用も含めた地域の医療・介護関係者の連携体制整備	毎年度	おきなわ脳卒中地域連携委員会(県医師会)	医療政策課	—	—	おきなわ脳卒中地域連携委員会において、DPC分析、地域連携パス構築等を実施。	—	
9		地域医療構想機能連携強化事業	おきなわ津梁ネットワークの整	毎年度	県医師会	医療政策課	40,000	40,000	R5年度登録数:718 R6年度登録数:739	連携機能の拡充等	
10	院内又は院外の歯科医師等との連携による口腔管理の実施	摂食機能療法の実施	脳卒中で入院した患者に対し、入院同月に接触機能療法を実施する。	毎年度	医療機関	医療政策課	—	—	摂食機能療法のレセプト件数は減少。歯科医師連携加算のレセプト件数は増加している。	加算の取得状況は診療報酬改定に左右されることから数字の取得方法に検討要する	
11		歯科と医科の連携	歯科医師による口腔機能評価や口腔衛生管理等の指導を行う。								
12	高次脳機能障害者への専門的相談、リハビリテーションの実施	高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業	回復期機能への転換を図る際の施設整備に対する補助	必要に応じ	県	医療政策課	1,914	1,972	高次脳機能障支援拠点機関である平安病院、沖繩リハビリテーションセンター病院においてR5年度に738件の相談支援を行った。	相談支援件数は減少傾向にある。	